

東京医科大学 英語

2023年 2月8日実施

第1問

1. ② 2. ① 3. ① 4. ② 5. ③ 6. ②

<講評>

昨年度までの大問1で出題されていたアクセント問題が消滅し、従来の大問2（文法・語法・語彙問題）がスライドされる形となった。ただし本年度は、いずれも実質的に語彙の問題であり、文法・語法色は薄かった。

第2問

7-8. ④-② (③⑤⑥④①②)

9-10. ⑥-④ (②⑥①⑤④③)

11-12. ②-③ (④②⑤①⑥③)

13-14. ①-④ (②⑤①④⑥③)

15-16. ④-① (②③④⑤①⑥)

17-18. ⑥-③ (②⑥④⑤③①)

<講評>

こちらも、従来の大問3（語句整序問題）がスライドされた形。迷うものは少なく、英語を得点源とする受験生なら是非完答したいところ。

第3問

19. ③ 20. ② 21. ③ 22. ④ 23. ① 24. ④ 25. ②

26. ④ 27. ① 28. ⑥ 29. ①

<講評>

留学生が日本の子供たちのために開くカフェテリアについて述べた英文。難解な語彙はほぼ皆無で、非常に読みやすい。問いも素直なものばかりであり、9～10問以上は正解したいところ。26. は、類義語ではなく対義語を問われていることに注意。

第4問

a.

30. ④, ⑥, ⑧, ⑩

b.

31. ③ 32. ④ 33. ① 34. ② 35. ① 36. ②

c.

日本は4月に、製造から廃棄に至るまでのプラスチックの問題に注意を向けさせるための施策を制定した。

<講評>

一昨年度までは、本文に合致する記述を20~30個程度の選択肢から選ばせる形式の内容一致問題が出題されていたが、昨年度は12択に減少し、本年度もそれを踏襲する形となった。過去の受験生を数多く苦しめてきたこの問いであるが、本年度は明らかな誤りとして排除できる選択肢が多く、あまり時間をかけずに処理することができただろう。記述問題は、こちらも昨年度と同様下線部和訳が1問出題されたが、難易度は低く、directが動詞であることとfrom A to Bの構造にさえ気づければ訳出は容易であった。また、プラスチックによる海洋汚染は2020年度にも出題されたテーマであり、きちんと過去問に取り組んでいた諸君にとっては馴染みの深いテーマであっただろう。

【総評】

昨年度まで出題されていたアクセント問題が消滅し、4題構成となった。その代わり大問4の文章量が増加したが、文章そのものは総じて読みやすく、60分という解答時間を考えても例年よりスムーズに処理することができただろう。昨年比で言っても易化で、一次通過には80%以上の得点が望まれる(理科が激しく難化したため、英語では落とせない)。

聖マリアンナ医科大学[後期]模試2.18(土)

科目 英/数/化/生/物 申込締切 2月15日(水) 20:00

会場 東京/大阪/福岡

昭和大学医学部[II期]模試2.27(月)

科目 英/数/化/生/物 申込締切 2月24日(金) 20:00

会場 東京/大阪/福岡

対象 高3生・高卒生対象

料金 6,600円(税込)



※内容は変更になる場合がございます。最新の情報はホームページよりご確認ください。↗

医大別直前講習会(後期)

- 埼玉医科大学(後期)
- 昭和大学(II期)
- 聖マリアンナ医科大学(後期)
- 日本医科大学(後期)
- 日本大学(N2)
- 藤田医科大学(後期)



◆各講座の時間割・受講料・会場についてはHPでご確認ください。↗

本解答速報の内容に関するお問合せは



医学部専門予備校
YMS

☎ 03-3370-0410 <https://yms.ne.jp/>
東京都渋谷区代々木1-37-14

医学部進学予備校

メビオ

☎ 0120-146-156
<https://www.mebio.co.jp/>

医学部専門予備校

英進館メビオ 福岡校

☎ 0120-192-215
<https://www.mebio-eishinkan.com/>

メルマガ登録またはLINE友だち追加で全科目を閲覧

メルマガ登録



LINE登録

